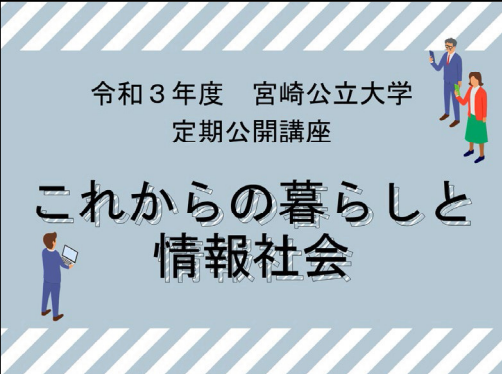


令和3(2021)年度 定期公開講座

| 宮崎公立大学 定期公開講座 *全体テーマ これからの暮らしと情報社会 | | | |
|---------------------------------------|--|--|----------------------|
| 講義 | 日時 | 講座演題 | 講師 |
| 第1回 | 9月24日 (金) 18時30分 ～ 20時00分 | 開講あいさつ | 竹野 茂 地域研究センター長 |
| | | これからの暮らし・地域・情報社会 — コロナ禍から見えてきたもの — | 宮崎公立大学 梅津 颯一郎 准教授 |
| 第2回 | 10月1日 (金) 18時30分 ～ 20時00分 | これからの暮らしを支える情報ツールと変化 — 「スマホ」から見てみよう — | 宮崎公立大学 森部 陽一郎 教授 |
| 第3回 | 10月8日 (金) 18時30分 ～ 20時00分 | 地域情報化の取り組み — 宮崎市での実践活動を通して — | 宮崎公立大学 辻 利則 教授 |
| 第4回 | 10月15日 (金) 18時30分 ～ 20時00分 | 変わる社会と変わらない暮らし — オリンピックとB T S — | 宮崎公立大学 森津 千尋 准教授 |
| | | 閉講あいさつ | 竹野 茂 地域研究センター長 |

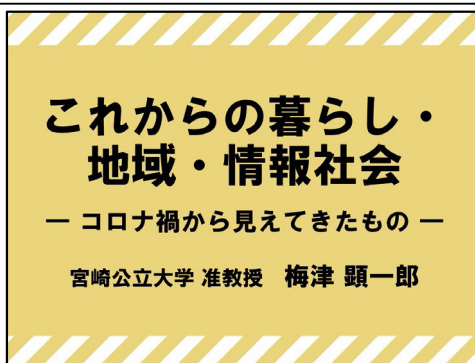
| | | |
|--|---|--|
| 講座名 | 宮崎公立大学 定期公開講座 | |
| 全体テーマ | これからの暮らしと情報社会 | |
| 実施期間・回数 | 令和3年9月24日(金)～令和3年10月15日(金) 18時30分～20時00分 | 全 4回 |
| 会場 | 宮崎公立大学よりWEB会議システム Zoom を利用して配信 | |
| 回 | 講師 | タイトル |
| 1 | 宮崎公立大学 准教授 梅津 顕一郎 | これからの暮らし・地域・情報社会 — コロナ禍から見えてきたもの — |
| 2 | 宮崎公立大学 教授 森部 陽一郎 | これからの暮らしを支える情報ツールと変化 — 「スマホ」から見てみよう — |
| 3 | 宮崎公立大学 教授 辻 利則 | 地域情報化の取り組み — 宮崎市での実践活動を通して — |
| 4 | 宮崎公立大学 准教授 森津 千尋 | 変わる社会と変わらない暮らし — オリンピックとBTS — |
| 受講料 | 無料 | |
| 対象者 | 主に高校生以上 | |
| 募集定員 | 各回 100名 | |
| 延べ受講者数 | 154名 | |
| 配付資料等 | 各講座資料 | |
|  | | |

宮崎公立大学 定期公開講座 (第1回講座 / 全4回)

| | |
|----------------------|---------------------------------------|
| 実施日時 | 令和3年9月24日(金) 18時30分～20時00分 |
| 会場 | 宮崎公立大学よりWEB会議システムZoomを利用して配信 |
| 受講料 | 無料 |
| 対象者 | 主に高校生以上 |
| 募集定員 | 100名 |
| 当日受講者 | 33名 |
| 配付資料等 | 各講座資料等 |
| 担当講師 | 演 題 |
| 宮崎公立大学 准教授 梅津 顕一郎 | これからの暮らし・地域・情報社会 — コロナ禍から見えてきたもの — |

【受講者感想 ※アンケートから抜粋】

- 今般のコロナ騒動も前半部分はかなり忘却していた。こうやっていつの間にか時代が進んでいっているのだなと感じたが、そんなことを思っていると自分だけかもしれないが、忘却するスピードが以前より早くなっている気がした。これは社会の情報量に比例している気がする。ただ年をとっただけかもしれないが……。次の講座も楽しみにしています。
- 梅津顕一郎先生の講話がとっても分かりやすく、丁寧なご説明であり、あっという間の1時間半でした。また、コロナ関係以外の社会学のお話も聞く機会があれば、是非参加させて頂きたいと思います。
- 力を込めた熱意あふれた講義でした。
- コロナ禍の2年間で改めて振り返り、コロナは恐ろしさだけでなく、これからの1人1人や、社会全体が発展していく上で必要なことも伝えてくれたように感じました。公助のあり方をもう一度考え直し、様々な価値観や情報を吟味しながら、個人として必要な寛容さにつなげ、個々の繋がりを大切にしていこうと思います。
- 梅津先生の講演を通して、改めてコロナ禍の2年について振り返りながら、コロナ禍における社会の課題とどう向き合うのか、考える機会になりました。社会的な思想の変化と、それに伴うリスクについて、発信された情報を、多様化の中で、どのように理解していくのか、答えは見つかりませんが、考え続けることが大切なんだろうと感じました。初めて参加させて頂きましたが、興味深いお話で、勉強になりました。貴重な講演をありがとうございました。



宮崎公立大学 定期公開講座 (第2回講座 / 全4回)

| | |
|-------|------------------------------|
| 実施日時 | 令和3年10月1日(金) 18時30分~20時00分 |
| 会場 | 宮崎公立大学よりWEB会議システムZoomを利用して配信 |
| 受講料 | 無料 |
| 対象者 | 主に高校生以上 |
| 募集定員 | 100名 |
| 当日受講者 | 39名 |
| 配付資料等 | 各講座資料等 |

| 担当講師 | 演 題 |
|---------------------|--|
| 宮崎公立大学 教授 森部 陽一郎 | これからの暮らしを支える情報ツールと変化 —「スマホ」から見てみよう— |

【受講者感想 ※アンケートから抜粋】

- インターネットの歴史を知ることができて、興味深かったです。
- 素晴らしい講座でした。ポイントをじっくり、しかもコンパクトにお示しいただき、感激でした。
- SNSの良し悪しを改めて教えて頂きました。これから益々AIが進歩していきます。あらゆる情報から、正しい知識をいかにして取捨選択していくか難しいです。
- 森部先生のボソボソとした語りで始まったので、眠くなるのかなと思ったところでしたが、ネットに関する迷いがなんだったのか整理されてくるようで、眠った後の爽快感すら感じるような講座で、いい意味で裏切られました。森部先生ありがとうございました！
- インターネットの歴史、電話からスマホ登場の流れを知ることができ、良かった。また、SNS特有の現象をわかりやすく説明して下さったり、フェイクニュースのことも詳しく教えていただき、とても参考になった。スマホのインターフェースの特徴、今後の可能性についても興味深かった。ありがとうございました。



宮崎公立大学 定期公開講座 (第3回講座 / 全4回)

| | |
|-------------------|---------------------------------|
| 実施日時 | 令和3年10月8日(金) 18時30分～20時00分 |
| 会場 | 宮崎公立大学よりWEB会議システムZoomを利用して配信 |
| 受講料 | 無料 |
| 対象者 | 主に高校生以上 |
| 募集定員 | 100名 |
| 当日受講者 | 39名 |
| 配付資料等 | 各講座資料等 |
| 担当講師 | 演 題 |
| 宮崎公立大学 教授 辻 利則 | 地域情報化の取り組み — 宮崎市での実践活動を通して — |

【受講者感想 ※アンケートから抜粋】

- 情報社会の現状と公立大の取り組みがよく分かりました。大変、今後に役立つ内容でした。
- 分かりやすく良かった。講師の先生の社会での課題に、特に弱い立場の方の課題に向き合われている姿勢に、感銘を受けました。
- 今回の定期公開講座はとても良かった。コロナの為とはいえ、自宅で講座を聞けるのは、とても良い!! 行く時間の節約、出かける用意が不要。そして教室と同じ様に聞いたり見たり質問ができる。素晴らしい!
- 地域情報化の取組という興味深い演題で話された辻利則教授の講義が、とっても分かりやすかったです。内容は最先端のものにも拘らず、辻教授が直に地域に出向かれて、私たちが容易に理解しやすい表現や画像、言葉で説明いただき感謝申し上げます。特に、IOTと、高齢者のカードリーダー使用が印象に残りました。ありがとうございました。
- 私は地域活性化のことに興味を持っていたので、教授が活性化のために見守り隊の一員として、高齢者を対象にスマートフォンを使用したカードリーダー端末で第三者にも素早く情報が届くのはとても便利だし、新しいと思いました。また、家族が遠くに住んでいる一人暮らしの高齢者には家族の心配も抑制されるし、会話のツールのひとつになり、一人暮らしの高齢者特有の孤独感も低減されると感じました。

地域情報化の取り組み

—宮崎市での実践活動を通して—

宮崎公立大学 教授 辻 利則

宮崎公立大学 定期公開講座 (第4回講座 / 全4回)

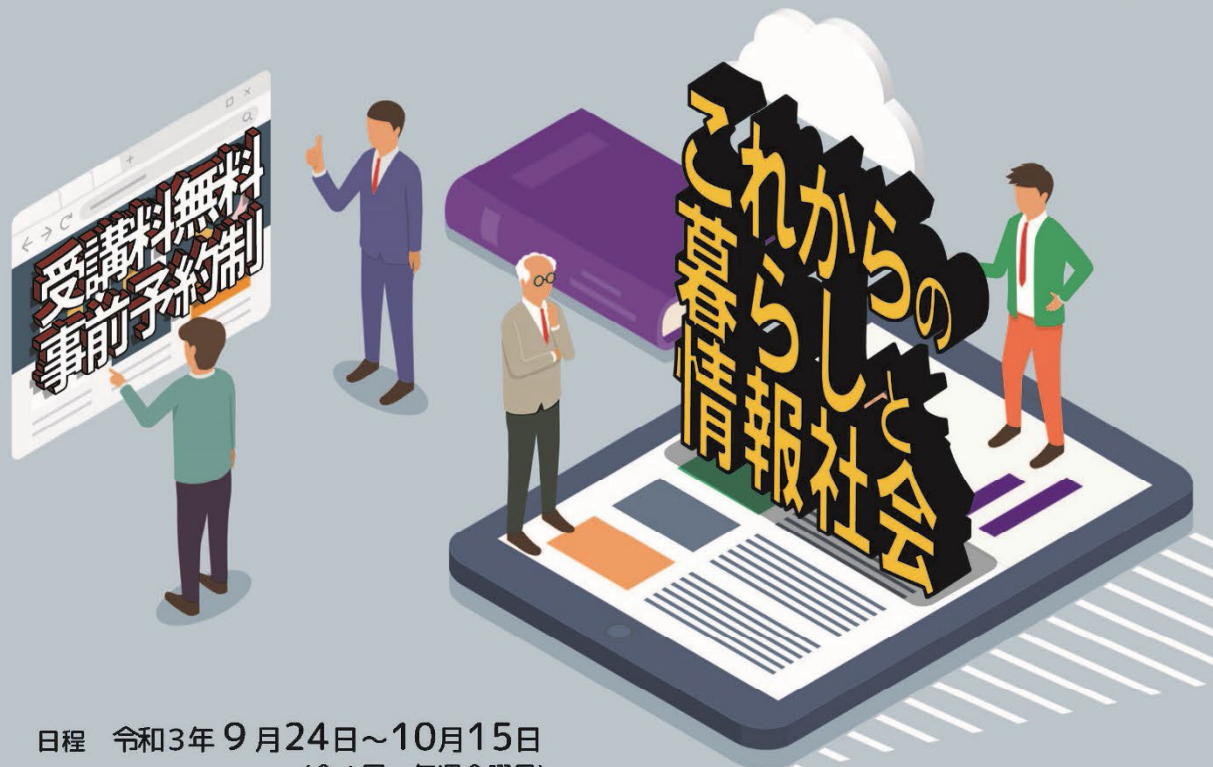
| | |
|---------------------|----------------------------------|
| 実施日時 | 令和3年10月15日(金) 18時30分～20時00分 |
| 会場 | 宮崎公立大学よりWEB会議システムZoomを利用して配信 |
| 受講料 | 無料 |
| 対象者 | 主に高校生以上 |
| 募集定員 | 100名 |
| 当日受講者 | 43名 |
| 配付資料等 | 各講座資料等 |
| 担当講師 | 演 題 |
| 宮崎公立大学 准教授 森津 千尋 | 変わる社会と変わらない暮らし — オリンピックとBTS — |

【受講者感想 ※アンケートから抜粋】

- BTSに関する韓国のプラットフォームについてのお話を大変興味深く拝聴させていただきました。韓国国内の市場規模の何倍もの市場に展開できる戦略であり、日本の企業も何らかのモデルとして取り入れるべきだとおもいました。
- オリンピックについて、最近は商業主義になっているな、と感じていた。今回の講義で、その理由が少し理解できた。先生が言われるように、オリンピックが始まって100年を超えているのだから、変わって当たり前だと思う。そんなこと、考えることもなくアメリカの放送局の都合でオリンピックの開催時期や時間に不快感を感じていた。また、貴重な税金を使って、オリンピックって何のために開くのだろうと疑問に思っていた。興味もあまりないので、調べようとさえ考えつかなかったが、今回の講義を受講して、知ることの大切さに気付かされた。BTSについては新聞記事で見たとは思いますが、ほとんど知らず、世界は狭くなっていると思う。自分の興味以外にアンテナを伸ばすことは大事なことだと感じた。
- とってもK-POPや韓流ドラマが好きなんだろうな～きっとその話題で盛り上がったら一晩中続くんだろうな～講師の先生は。と思いながら聞いていました。オワコンであるオリンピックと現在伸び盛りのBTSを比較して、トップダウン的なイベントでの盛り上がりではなくコクーン的ではあるけれどもBTSのリードによるボトムアップ的なファンダムの盛り上がりでもオリンピックの理念である世界平和に通じるという講座だったと思いました。私がいまだに興味を持ってない分野だけに、ただのアイドルとファンの盛り上がりと思っていたのですが、そうではなかったんだと教えていただけて新たな視野を得ましたし、私の子どもらがワーキャー騒いでいるのも世界平和に繋がるのであれば悪くないと思ったところです。質問をした者ですが、私の分かりにくい発言に対し見事にご回答いただいた先生の力量に感服いたしました。



令和3年度 宮崎公立大学 定期公開講座



日程 令和3年 9月24日～10月15日
(全4回・毎週金曜日)

時間 18時30分～20時

会場 宮崎公立大学103大講義室

定員 100名 (事前予約制)

担当講師

- | | | |
|-----|--------|------------|
| 第1回 | 梅津 顕一郎 | 宮崎公立大学 准教授 |
| 第2回 | 森部 陽一郎 | 宮崎公立大学 教授 |
| 第3回 | 辻 利則 | 宮崎公立大学 教授 |
| 第4回 | 森津 千尋 | 宮崎公立大学 准教授 |

広く地域に開かれた大学として、生涯学習の振興及び文化の向上に貢献することを目的に、公開講座を開講します。

今年度はメディア・コミュニケーション専攻の教員が全4回の講座を実施します。

1回だけの参加も可能です。

この機会に本学の講座を体験してみませんか？

詳細は裏面またはウェブサイトをご覧ください。

宮崎公立大学

詳細はウェブサイトをチェック！



※新型コロナウイルス感染拡大の状況によっては、オンライン(Zoom)実施となる可能性があります。予めご了承ください。

※お申し込み受け付け後、特にご連絡はいたしませんので、当日会場にお越しください。但し、オンライン(Zoom)実施となる場合は、事前に宮崎公立大学地域研究センターよりメールにてご連絡いたします。

※新型コロナウイルス感染防止対策のため、事前予約制といたします。ご予約のない方の当日受け付けはいたしませんので、予めご了承ください。

